

令和7年度草牟田幼稚園「自己評価」結果について

各項目ごとの平均点としては、多くの項目で中間の2.5ポイントを超えていますが、「あまりよくできなかった」・「ほとんどできなかった」と回答した項目もあります。その項目を本園の課題と捉え、今後、改善を図ってまいりたいと思います。

評価

(評定は% 平均は4段階)

4：とてもよくできた 3：ほぼできた 2：あまりよくできなかった 1：ほとんどできなかった

番号	評価項目	4	3	2	1	平均
	<b>【教育理念や教育方針の理解】</b>					<b>【3.0】</b>
1	日々「まことの保育」の実践に努め、毎月の{主題}や「お約束」を保育の中で生かしたか。		67	33		2.7
2	幼児の意欲を育て、思いやりとたくましさを持った「生きる力」の基礎づくりに努めたか。	17	67	17		3.0
3	幼児一人一人を大切に、幼児と共に育ちあうことに喜びを感じる事ができたか。	50	50			3.5
	<b>【教育課程の実施・反省】</b>					<b>【3.0】</b>
4	教育要領、教育・保育要領、保育指針等の内容を理解し、園の教育・保育課程に基づき、年間を通して計画的に保育の充実に努めたか。		67	33		2.7
5	保育内容や行事については、実施後の反省を記録し、今後の実践に生かそうと努めたか。	17	83			3.2
	<b>【健康・安全への配慮】</b>					<b>【3.2】</b>
6	毎日の体調確認を確実に行うとともに、園舎内外の衛生管理に留意したか。	17	83			3.2
7	事故やけがが発生した時は、速やかに園長・主幹・主任等への報告、保護者への連絡を行い、状況に応じた適切な対応ができたか。	33	67			3.3
8	けがや事故に十分気を付け環境整備に努めるとともに、年齢に応じた言葉かけを行っているか。	33	67			3.3
9	幼児が健康・安全に関心を持ち、必要な習慣や態度、危険予知能力等を身に付けられるように配慮したか。	17	67	17		3.0
10	食前の手洗いや配膳、食事のマナーや食事の楽しい雰囲気づくり、栄養等について、幼児の発達に応じた食育に心がけたか。	33	50	17		3.2

	【幼児理解・保育の充実】				【3.0】
11	幼児の話をよく聞き、言葉にならない思いやサインを受け止めるようにしているか。	17	83		3.2
12	個々の発達や特性に応じた関わりができるよう努めたか。		100		3.0
13	月・週の指導計画を作成し、保育日誌を毎日適切に記録したか。	33	33	33	3.0
14	保育室や園庭は、幼児が安全に楽しく過ごせる場として、整然とした環境の維持に努めたか。	17	67	17	3.0
15	幼児の主体性を引き出すような保育環境の工夫に努めているか。		100		3.0
16	小学校の教育内容について関心を持ち、小学校への接続について考えることができたか。		50	50	2.5
17	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭において子どもの姿を捉え、個々の発達に必要な体験や援助を考えることができたか。		67	33	2.7
18	幼児の主体的遊びを通して、5領域の総合的な指導に努めたか。		100		3.0
	【研修・自己研鑽】				【3.4】
19	園内外での研修を通して、専門職として常に自己の資質向上に努めたか。	33	50	17	3.2
20	各種研修会には目的を持って積極的に参加しているか。	67	33		3.7
21	特別支援教育の進め方について研修を深めているか。	33	67		3.3
22	上司や先輩の指導を素直に受け止め、向上心を持って日々の業務を進めているか。	50	50		3.5
	【家庭や地域との連携】				【3.1】
23	保護者への連絡や情報提供は、きめ細かに行き、信頼を高めることができたか。		100		3.0
24	保護者の悩みや相談には、誠実に対応し、共感しながら聞くようにしているか。	17	67	17	3.0
25	地域や出張所（別院）関係の方々・来園者に、気持ちの良い挨拶をすることを心がけているか。	67	33		3.7
26	園でできる子育て支援について具体的に理解し、地域から信頼される園づくりに努めたか。		67	33	2.7

	【園務等の処理】				【2.7】	
27	常に報告・連絡・相談（報・連・相）に努めるとともに、必要な情報を共有することができたか。	17	50	33		2.8
28	当番や分掌業務は、責任を持って確実に言い、提出物は適切に処理できたか。	17	50	33		2.8
29	計画的に業務を行い、定時退勤に努めたか。	17	17	50	17	2.3
30	組織の一員として自分の役割を自覚し、協力して仕事を進めることができたか。	17	67	17		3.0
	【服務態度】				【3.1】	
31	あいさつや電話対応等、言葉づかいに気をつけ、いつも明るい態度で過ごすことができたか。		100			3.0
32	服装・髪型・身だしなみに気を付け、保育者としての自覚を持った言動に心掛けているか。	17	83			3.2
33	出勤簿の押印や勤務処理は、忘れずにその都度適切にできたか。		50	33	17	2.3
34	職務上知り得た情報については、守秘義務を順守し、情報管理に努めているか。	83	17			3.8
35	公私の区別を明確にし、物事を公正に処理できたか。	33	67			3.3

## 総括

- 領域で見ると「園務等の処理」の評価が低かった。「健康・安全への配慮」と「研修・自己研鑽」がやや高い結果であった。
- 上記の領域を項目で見ると、
  - 「園務等の処理」では、  
「計画的に業務を行い、定時退勤に努めたか」の項目が2.3で他の項目に比べ明らかに低かった。働き方改革の視点で業務の精選や効率化に努めているが、難しい面もある。
  - 「幼児理解・保育の充実」では、  
「小学校の教育内容について関心を持ち、小学校への接続について考えることができたか」の項目が低かった。年齢に合わせた繋がりを意識するとともに、小学校への接続について取り組んでいきたい。
  - 「服務態度」では、  
「出勤簿の押印や勤務処理は、忘れずにその都度適切にできたか」の項目が低かった。特に、出勤簿の押印や勤務処理については、適切な処理の習慣化に全体的に取り組みたい。